

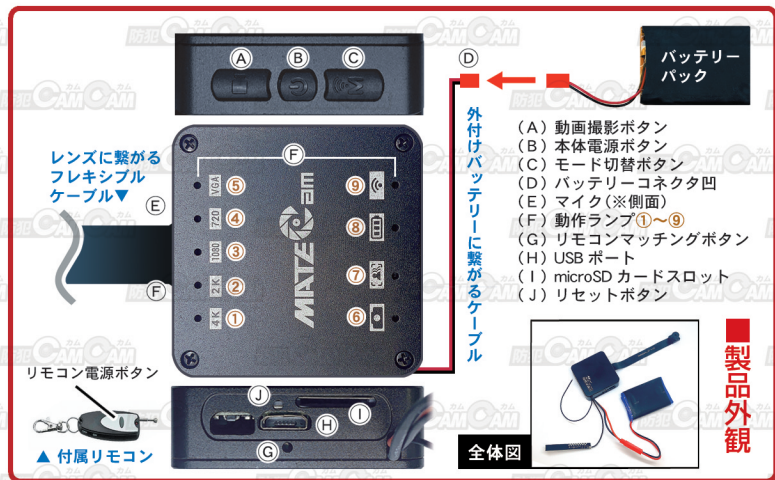
MC-UT019 取り扱い説明書



■説明書最終更新日：2021/12/24

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書と共通説明書の両方をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

緑字…操作に対する本体の自動反応 ※…補足説明や注意事項、その他備考など



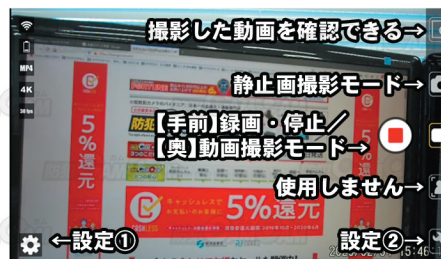
■アプリのダウンロード方法

本製品を使用するためには、予めスマートフォン又はタブレットに専用のアプリをダウンロードしておく必要があります。アプリ上で動画・静止画の撮影やデータ確認、設定の変更が可能になります。

- ・iOSの場合
App Storeで「Matecam」と検索
- ・Androidの場合
GooglePlayで「Matecam」と検索



■操作画面の説明



- Video File foermat →MOV か MP4 の選択ができます。
- Video Resolution →動画ファイルサイズを選択できます。
- Video Frame Rate →フレームレートの設定ができます。
※動画解像度ごとにフレームレートが決まっているため使用しません。
- Time-lapse Video →タイムラプスの設定ができます。
OFF/0.25s/0.5s/1s/3s/6s/10s/30s /custom(1s~60sの間で選択可能)
- Audio Volume →動画音声のON/OFF が設定可能。
- Video Time Stamp →タイムスタンプのON/OFF が設定可能。
- Video in Logo →使用しません。
- Loop Recording →繰り返し録音の設定ができます。
1分/3分/5分/10分
- Gyro Sensor →ジャイロセンサーの設定ができます。
- Impact Sensitivity →衝撃センサーの設定ができます。
Low/Normal/High
- ISO Value →ISO 感度を設定します。
400/800/1600/3200/6400



本製品固有の注意事項

*仕様変更により、ボタン型レンズキャップは付属しません。*製品の特性及び仕様上、アフターサポートは初期不良のみのご対応となります。*本製品は改造や自作を目的とした製品ではございません。*本製品を改造してしまった場合、サポートや保証は一切受け付けられません。*電子回路(プリント基板)の回路図やパーツ部のご提供は行っておりません。*使用や取り付けにあたって簡単なハンダ付け等のある程度の電子工作の知識や技術が必要となる場合がございます。*高温・加熱のある場所では発火の可能性もございますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。*製品の使用方法や取付・設置に対するサポートは行っておりません。*取付の際に配線の欠落など故障や破損が起きてしまった場合でも、保証の対象外となります。*本製品の使用で生じたいかなる損害・破損について当方では一切責任や保証を負いません。*同様に本製品の使用で生じた周辺機器や外部機器の不具合についても保証いたしかねます。*本製品のご購入・ご使用については全て自己責任の範囲となります。*パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり本体を認識しない場合は、本体やリモコンの電源をONにすることで認識することがあります。*本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※弊社は Matecam をはじめ、本マニュアルに記載しているその他のアプリのダウンロード、インストールおよび使用によって起こる、いかなる不具合やトラブルについて責任を負いません。またアプリの更新等により、記載している手順・画像等が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

以降はiPhoneを例に説明していきます。Androidでは一部画面構成等が異なる場合があります。

■接続方法：本体接続(直接接続)

1. 本体電源を ON にする(左記参照)
2. スマホの Wi-Fi 接続設定で「MateCam_...」に接続。(接続パスワードは「88888888」)
※接続先が表示されるまで約5分ほどかかります。
※表示されない場合→本体の電源を入れ直す。
※それでもダメな場合→電源 ON の状態でリセットボタンを約5秒ほど長押しする。



■アプリを起動する

- 1.「Matecam」を起動。
- 2.アプリを起動すると自動的に撮影開始。



- microSD カード(別売)のセット
本体の電源を入れる前に、(I)にカードを差し込み。
- 充電方法
バッテリーコネクタ(D)にバッテリーバックを接続し、付属の USB ケーブルで充電。※充電中は⑨赤ランプ点灯し、満充電になると消灯します。
- リモコンで操作を行う場合
リモコンの側面にある ON/OFF スイッチを ON の方にスライドさせてください。※リモコンが反応しない場合はリモコンマッチングボタン(G)とリモコンの電源ボタン同時押し(マッチングボタンは短押し、リモコンの電源ボタンは約2秒長押し)してください。マッチングボタン下のランプが赤点灯、点滅して消灯すればリモコンのリセットが完了です。
- 本体電源 ON 及び動画撮影 / OFF
1. 本体電源ボタン (B) またはリモコンの電源ボタンを約2秒程長押し、動作ランプ (F)①~⑨が順番に高速点滅→①と⑨が点灯→①が点滅→①と⑨が消灯(電源 ON & 動画撮影開始)※wifi 待機状態でもある
- 2. 動画撮影ボタン (A) またはリモコンの電源ボタンを1回短押し。①と⑨が点灯(録画終了、撮影待機状態)※wifi 待機状態でもある
- 3. 本体電源ボタン (B) またはリモコンの電源ボタンを約5秒程長押しすると、①と⑨が消灯(電源 OFF)

- 撮影モード切替について
撮影待機状態で、モード切替ボタン(C)を約3秒長押し。①点灯、⑨消灯する(動画撮影モード)→モード切替ボタン(C)を押すごとに①~⑦が順番に点灯する。
【動画撮影モード】①~⑤いずれかが点灯
【静止画撮影モード】⑥点灯
【動体検知撮影モード】③・⑦点灯
- 動画撮影
動画撮影モード中に、動画撮影ボタン(A)またはリモコンの電源ボタンを1回短押し、①~⑤いずれかが点灯しているランプが点滅、消灯(動画撮影開始)→動画撮影ボタン(A)またはリモコンの電源ボタンを1回短押し、①~⑤いずれかが点灯(録画終了)
- 静止画撮影
静止画撮影モード中に、動画撮影ボタン(A)またはリモコンの電源ボタンを1回短押し、⑥点滅 & 点灯(静止画撮影終了)
- 動体検知撮影
動体検知撮影モード中に、動きを検知すると③点滅、⑦点灯→③と⑦消灯(動体検知撮影開始)動きがないと待機状態になり、③と⑦点灯。再度動きを検知すると録画を再開します。動画撮影ボタンと(A)リモコンの電源ボタンを1回短押しして停止もできます。※モードを切り替えるまで、動体検知撮影モード中は停止をしても動きを検知すると再度録画を開始します。
- リセット
正常に作動しない場合は、リセットボタン(J)を約5秒長押ししてください。

Video Resolution をタッチすると動画ファイルサイズを選択できます。

- ※フレームレートを選択する項目がありますが本製品では使用できません。選択した動画ファイルサイズに応じてフレームレートは自動で切り替わります。
- 4K → 3840×2160p 25FPS
 - 2.7K → 2740×1520p 30FPS
 - 2K → 2560×1440p 30FPS
 - 1080p → 1920×1080p 60FPS
 - HD → 1280×720p 120FPS
 - VGA → 640×480p 240FPS

- ① Wi-Fi パスワードが変更できます。
- ② 言語が変更できます。(英語/中国語)
- ③ 電源 ON と同時に撮影開始の ON/OFF が可能。
- ④ 電源 ON 待機状態で、2分間操作しなかった時に自動で電源を OFF にする設定ができます。
- ⑤ 撮影画像を 180° 回転させる機能の ON/OFF が可能。
- ⑥ 時間の表示形式を選択できます。
- ⑦ SD カードのフォーマットができます。
- ⑧ 接続デバイスの削除ができます。
- ⑨ カメラ本体の初期化ができます。
- ⑩⑪⑫ Low/Normal/High
- ⑬ Normal/Mono/Sepia/Cool/Warm/Vivid
- ⑭ Sunny/Cloudy/Tungsten/Fluorescent